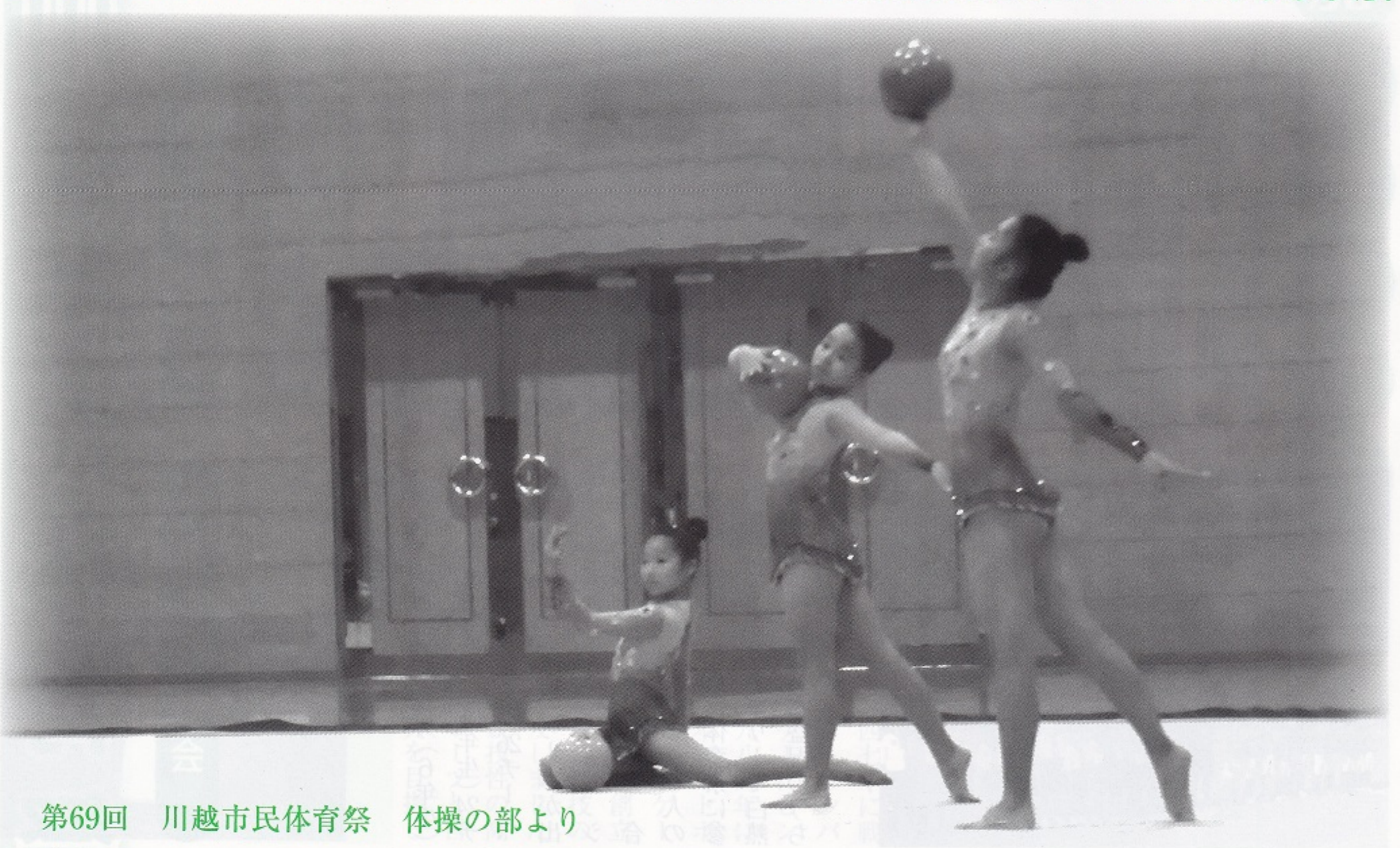


スポーツ川越

発行 川越市体育協会



第69回 川越市民体育祭 体操の部より

体育協会の理念と継承していく志

川越市体育協会 副会長 大塚賢一



新春を迎えるにあたり、皆様には、よいお正月をお過ごしにいられたこととお喜び申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

リオデジャネイロオリンピックでは、日本は好成績で終了し、いよいよ東京オリンピックに向けてカウントダウンの年となります。川越でもご承知のとおり、霞ヶ関カンツリー倶楽部でゴルフ競技が予定されています。スポーツを通して川越の文化も国内外に知っていただけることはうれしい次第です。

体育協会は平成三十年に創立七十周年を迎えます。五十周年記念に作成された記念誌を読んでみますと創立当時の様子が伺えます。戦後の未だ混乱期にスポーツ愛好家が集まり、少しでも希望と喜びを「再建の道はスポーツの復興にある」と一つの灯として、一年余り準備研究期間を経て昭和二十三年二月五日に設立しました。誌に記載された言葉はこれだけですが、その

向こう側には、強い情熱と深い意志を読み取ることが出来ます。七十周年を迎えるに当たり諸先輩達が創って下さった体育協会を強い情熱と意志を含んだ志をもって継承していかなければならないと思います。

現在、体育協会の目的は二本の柱で成り立っています。一本目は「競技スポーツ」の強化。もう一本は「生涯スポーツ」の普及です。「競技スポーツ」では、各団体が日頃努力され、幅広い年齢層の技術向上に力を注いで下さっています。その集大成である市民体育祭には、現在二万三千人余りの人が参加してくれています。「生涯スポーツ」の振興については、まだまだ課題があります。生涯スポーツの普及は、スポーツの日常化を目的とし、成人層の健康づくりに繋がります。七十周年記念事業の一つに「体育協会を知ってもらう」というキャンペーンを実施します。このキャンペーンは、各団体が駅や繁華街に向いて粗品を配布し、広く市民の方々に経験したことの無いスポーツに興味を持ってもらうと呼びかけを行います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

第69回 川越市民体育祭

野球連盟

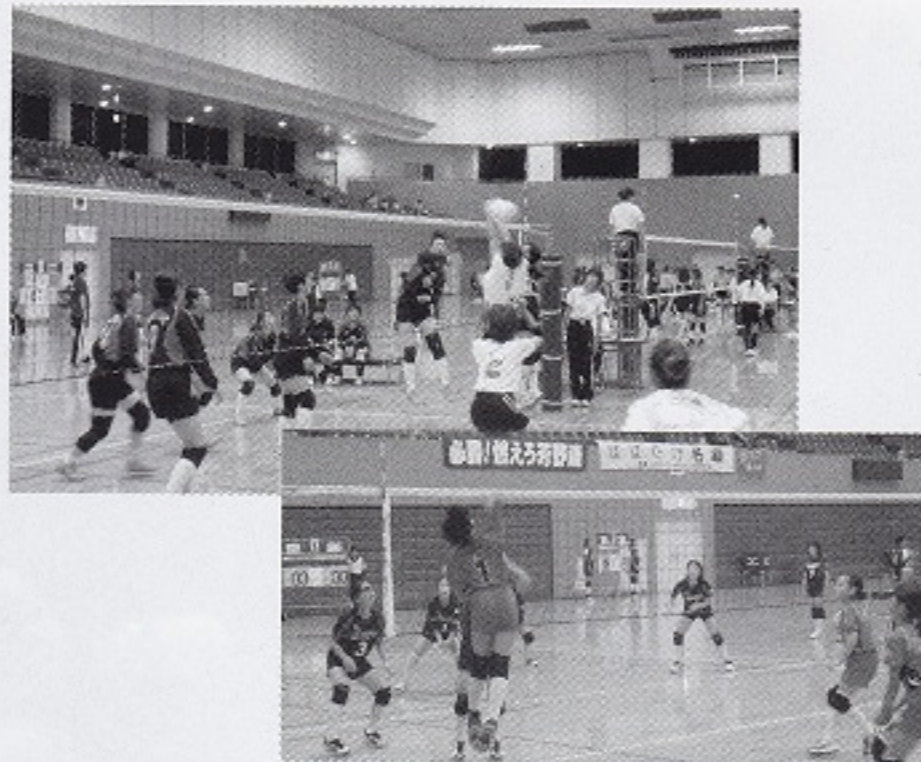
■日程：9月11日(日)～10月30日(日)
 ■会場：川越市初雁球場
 ■参加者数：275名

参加資格は中学生から一般まで(各自治会) 参加人数275名で行われました。天気も良く日程どおり、10月30日無事に終了することができました。優勝は2年連続で山田地区Bチームが勝ちました。このチームは昨年度初優勝した時、プロ野球で行う「ビールかけ」をしました。今年もビールかけをやるかと頑張り、見事優勝して楽しく全員で行いました。



バレーボール連盟

■日程：8月7日(日)～11月20日(日)
 ■会場：川越市運動公園総合体育館
 ■参加者数：956名



バレーボール連盟は、ママさん・婦人・ジュニア・一般・ソフトバレー・いそじこことぶきの6つの部会があり、登録チームの選手数も1200名程が活動し、年齢層も小学生から70歳以上と幅広く、各部会ごとに各種大会を実施し、それぞれのバレースタイルで楽しんでおります。その中で、市民体育祭は、8月から11月にかけて4回に分けて行っており、毎年約1000名の選手が参加し大会を盛り上げております。

サッカー協会

■日程：9月22日(木・祝)～11月26日(土)
 ■会場：安比奈親水公園サッカー場他
 ■参加者数：2200名

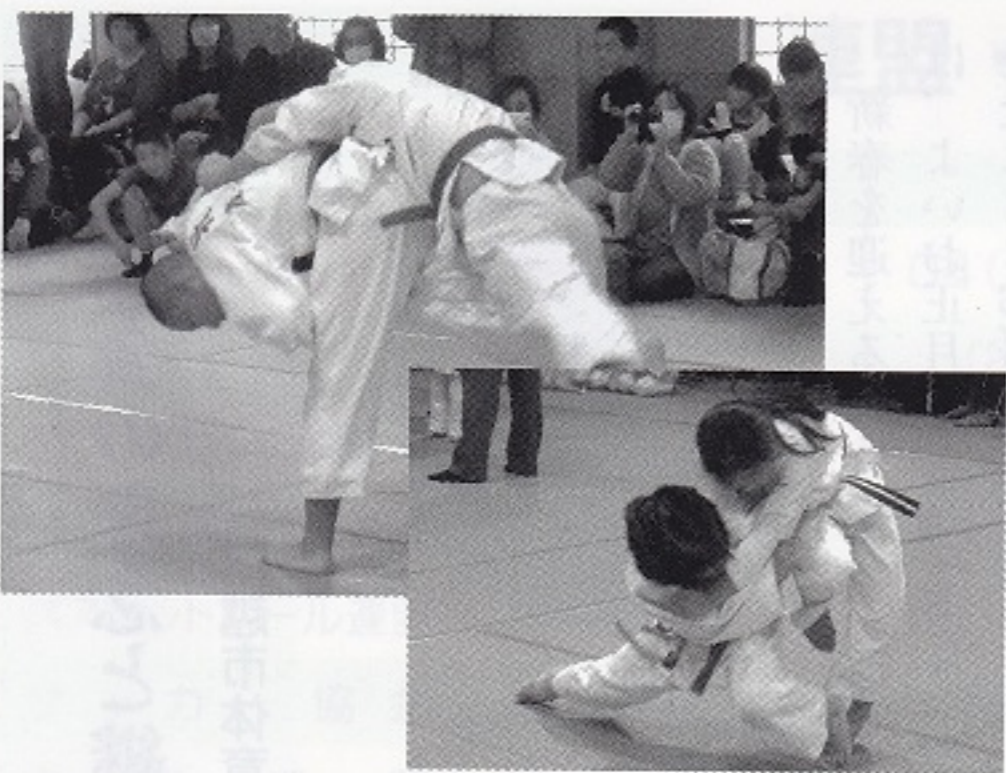
少年の部ではAクラス(6年生)25チーム、Bクラス(5年生)24チーム、Cクラス(4年生)26チーム、Dクラス(3年生)25チームが出場。社会人の部では13チーム、シニアの部では8チームが出場。合計121チーム、約2200人のサッカー競技者が市民体育祭に参加しました。各カテゴリーで白熱した試合が行われ、大盛況のうち幕を閉じました。



柔道連盟

■日程：11月13日(日)
 ■会場：川越総合運動公園柔道場
 ■参加者数：225名

リオオリンピックでの柔道の活躍は、とても素晴らしい熱気あふれるものでした。さすが日本柔道です。この新しい興奮を胸に、川越市民体育祭に出場した幼児や青少年のみんなは、オリンピック選手に負けまいと、一人ひとりもてる技を積極的にかけあい白熱する大会となりました。審判員も選手の手動きを逃すことなく機敏な行動で判定。また、観客の声援も熱がこもり、会場が一体となりました。



剣道連盟

■日程：10月10日(月・祝)
 ■会場：川越運動公園総合体育館
 ■参加者数：225名

小学生から一般の男女別で、1チーム3人の団体戦で行われました。普段、稽古相手をするここのない大学生の剣道部や刑務官も参加する幅広いものになり、毎年熱気のもった試合が弾け飛んでいました。また、試合前の開会式では、少年剣士による『木刀による剣道基本技稽古法』や高段者による『日本剣道形』の演武が披露され、武道ならではのセレモニーも行われました。



加盟団体紹介

小学校体育連盟

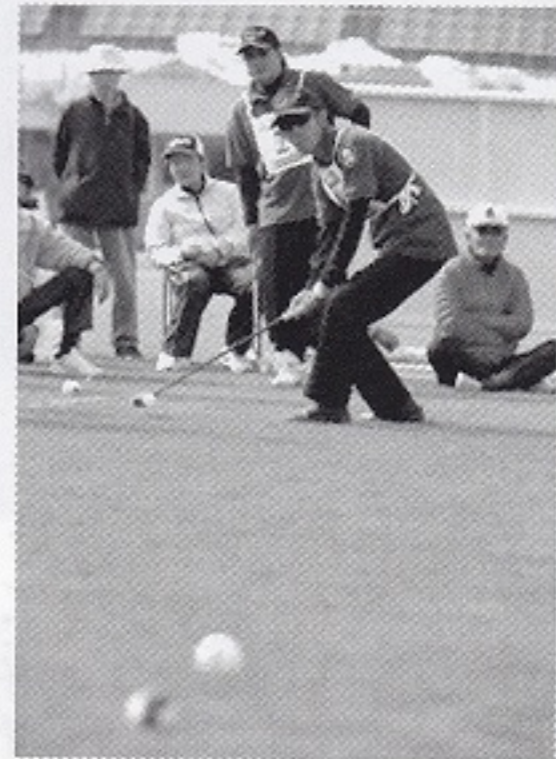
小学校体育連盟は主に、指導力向上のための養成講習会、低中高学年授業研究会、競技を通しての成長を目指した親善バスケットボール大会、サッカーボール大会、陸上大会の運営を行っています。

小学校体育科の目標とする「生涯スポーツを通して体と心の健康」の実現を目指し、児童が運動の楽しさを感じられる授業の工夫、改善と各種大会の運営を行えるよう、日々努力しております。

ラグビーフットボール協会



ゲートボール連合会



ゲートボールは一九四七年に戦後混乱期下の児童向けヨーロッパの伝統的競技のクロックケーにヒントを得て考案され、一九八四年に全国統一組織として日本ゲートボール連合が創立され、川越市ゲートボール連合会も同じくして創立され現在に至っています。競技の手軽さから老人層に普及しましたが、その本質は極めて競技性の高いもので若者向けのスポーツと言えます。目下、普及振興を目指し活動中です。



ラグビーフットボール協会は5月に埼玉スーパーアリーナで開かれたラグビー体験教室の手伝いをするなど、2019年ラグビーW杯日本開催を盛り上げる各種イベントに積極的に協力しています。今後川越市内でもラグビー関連イベントを計画していますので、その際は是非参加してください。市民体育祭では、川越陸上競技場の手入れの行き届いた芝生は、おじさんたちをタツクルの衝撃から守ってくれました。



第13回 川越市生涯スポーツフェスティバル

平成28年11月3日(木・祝)、川越運動公園を会場として「第13回川越市生涯スポーツフェスティバル(愛称:生涯スポーツフェスタ2016)」が、2594名の参加をいただき盛大に開催することができました。

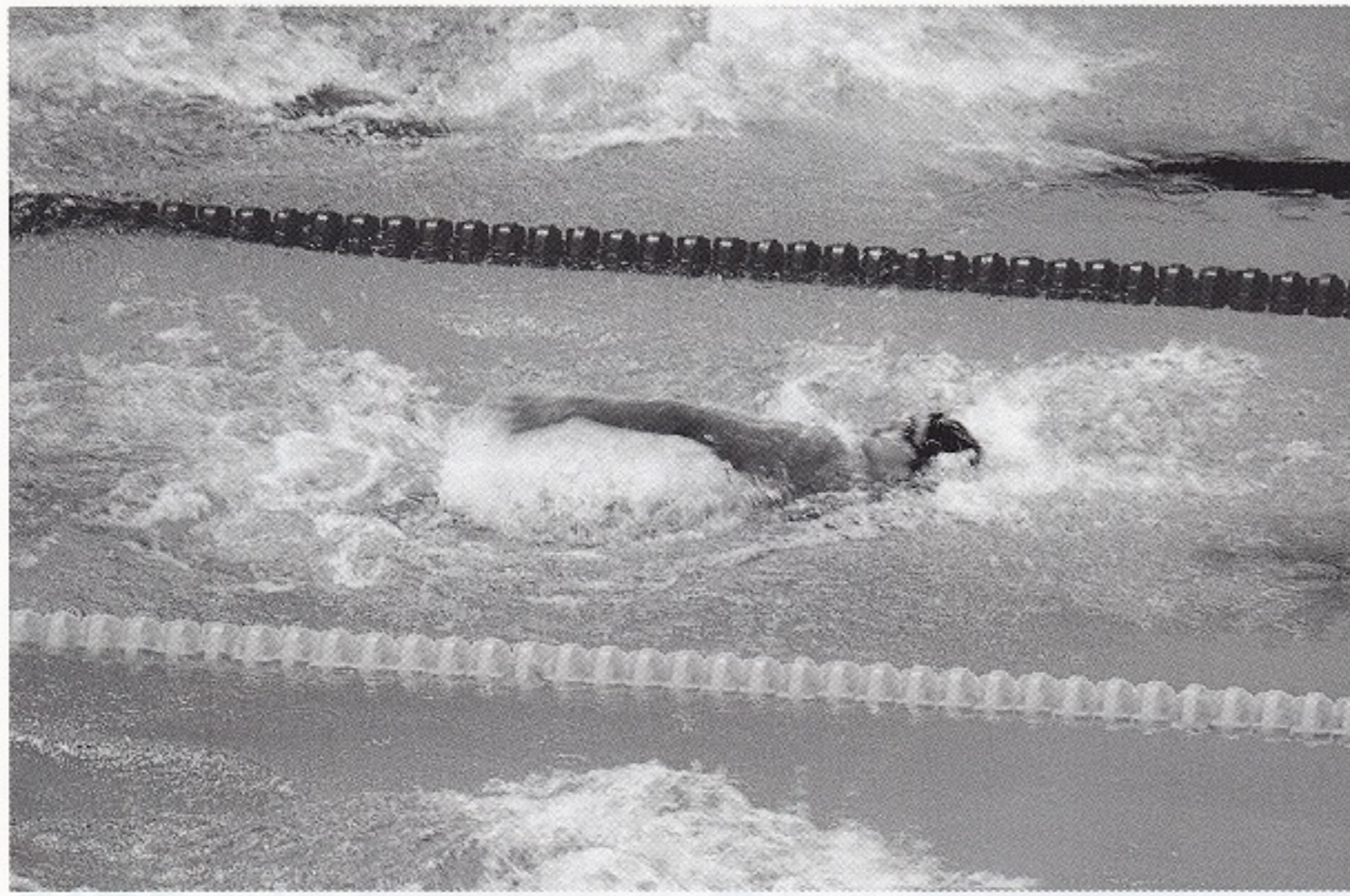
子供から大人まで、市民の誰もが気軽にスポーツを体験し、心身の健康増進と市民相互の交流を図ることが目的です。

ウォーキングコーナー(一般、親子・家族の部 計582名)、綱引きコーナー(小学生、中学生、一般の部 計84チーム 929名)、ふれあいコーナー(18コーナー 1083名(述べ参加者数6153名))の3つコーナーに分かれ、多くの参加者が来場しました。



祝 金子雅紀選手(筑波大大学院・ユラス所属) 競泳・リオデジャネイロオリンピック出場

川越水泳協会 会長
新井孝次



リオ・オリンピック競泳200m背泳ぎ準決勝(中央が金子選手)

川越市出身(泉小、富士見中、細田学園高校、筑波大学)の金子雅紀選手が二百米背泳ぎでリオオリンピックに出場した。八月十一日の予選・準決勝に出場し、一分五十六秒七八で全体の十一位という成績で大活躍をされた。

金子選手は泉小の頃、持久走大会で一位になれず相当悔しい思いをしたという負けず嫌いな富士見中ではスイミングスクールに通いながら水泳部に所属し、関東大会で入賞し、細田学園ではインターハイで決勝進出している。大学進学後もますます力

をつけ日本を代表する選手として活躍している。昨年、世界選手権に出場した金子選手は、川越市民体育祭水泳の部にも出場し、会場の多くの人の前で超一流の泳ぎを見せてくれた。テレビでは見ることはあっても目の前で超一流の泳ぎはなかなか見ることはできない。会場にいた多くの人から、「ウォー」という驚嘆の声が上がった。金子選手は正

に川越市、川越市水泳界のヒーローであり、市民体育祭にも顔を出してくれて地元意識が強く、地元を大切にしてくれる選手でもある。又、金子選手は短水路二百米背泳ぎで一分四十八秒二五の日本記録保持者である。二〇一六年短水路ワールドカップ東京大会で優勝し、常に日本のトップスイマーとして活躍している。

オリンピックの前に川合善明市長を表敬訪問し、オリンピックへの熱い思いを伝えた。金子選手は立派な態度で挨拶をされ、水泳選手として又、人として絶讃に値するしつかりとした好青年である。 次回の東京オリンピックに向けて、リオ大会後、間も空けず練習に励んでいる金子選手に心から応援し更なる活躍を期待している。 東京オリンピックでメダル獲得に向け、更に飛躍し大活躍されることを川越市民挙げて応援していきたい。 金子雅紀選手頑張れ!

連盟・協会 問い合わせ先一覧

団体名	連絡責任者
野球連盟	和田昌男
卓球連盟	牧野保代
ソフトテニス連盟	野口暁則
バレーボール連盟	天沼忠一
バスケットボール連盟	鈴木俊夫
サッカー協会	坂代暁生
柔道連盟	及川誠
剣道連盟	小谷野幸男
弓道連盟	岡野茂
空手道連盟	村上信孝
陸上競技協会	岩瀬善彦
水泳協会	佐藤明
スキー連盟	宮本一彦
クレ-射撃協会	小原征男
ライフル射撃協会	にし川仁
スケ-ト連盟	大貫了

団体名	連絡責任者
体操連盟	大塚賢一
小学校体育連盟	三富謙介
中学校体育連盟	内谷雄大
高等学校体育連盟	上田厚志
レクリエーション協会	岡部幸一
バドミントン連盟	平岡和子
少林寺拳法協会	吉野広二
ソフトボール協会	関口竜太郎
テニス協会	吉岡隆志
なぎなた連盟	栗原保代
ラグビーフットボール協会	佐藤紳也
ゲ-トボール連合会	石田稔
グラウンドゴルフ協会	本居政明
ダンススポーツ連盟	中野廣司
ゴルフ協会	神田賢志